



# タウンサポーター

下都賀教育事務所ふれあい学習情報紙 第163号【令和6年6月号】

\* ホームページでも情報発信

下都賀教育事務所ふれあい学習課

検索



【発行】 下都賀教育事務所ふれあい学習課  
【TEL】 0282-23-3422  
【E-mail】 shimotsuga-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

## 令和6年度下都賀地区ふれあい学習推進会議の紹介



今年度の下都賀地区ふれあい学習推進会議のテーマは、「障害のある人もない人も共に学ぶ機会の実現～『やってみよう!』へ～」です。第1回の会議では、共に学び合う共生社会を目指して、社会教育と福祉の垣根を越えた連携のあり方について協議しました。

この会議を通して、汎用性のある連携(=プラットフォーム)を提案できるよう、今後も協議を重ねていきたいと思ひます。

### ～推進会議のメンバーの皆様～

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 社会福祉法人壬生町社会福祉協議会 | 齋藤 桜理 様  |
| 社会福祉法人 パステル      | 石橋 須見江 様 |
| 小山市保健福祉部福祉総務課    | 山岡 尚人 様  |
| 栃木市保健福祉部障がい福祉課   | 渡辺 小雪 様  |
| 下野市中心身障害児者父母の会   | 中村 康広 様  |
| 下野市南河内公民館        | 古口 利香 様  |
| 壬生町教委生涯学習課       | 玉置 教恵 様  |
| 野木町教委生涯学習課       | 町田 直美 様  |
| 小山市教委生涯学習課       | 鈴木 康弘 様  |
| 栃木市教委生涯学習課       | 堀 達哉 様   |
| 下野市教委生涯学習文化課     | 根岸 昭人 様  |
|                  | 山中 裕貴 様  |



山岡様 山中様 根岸様 堀様 鈴木様 町田様

玉置様 古口様 中村様 渡辺様 石橋様 齋藤様



## 地域をつなぐふれあい学習



### 小山市生涯学習課

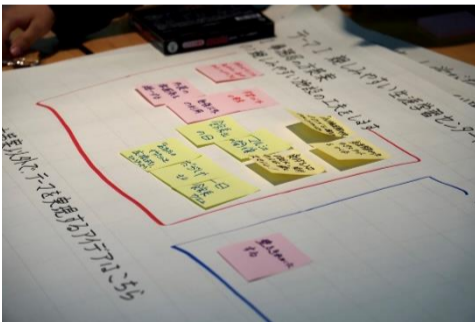
### 「生涯学習が、くらしづくり・まちづくりに生きる小山へ」

小山市立生涯学習センターが直営化して丸一年が経ちました。昨年度は学びを通じたより良い地域づくりのため「おやま市民大学」を年間18シリーズ開催しました。

今年度は、センター隣接の高校生等向け自習室「おやま未来開運塾」を利用する高校生たちとの関係を生かした居場所づくり、センター運営委員会を原則ワークショップ形式で行うことを含めて、市民の声を反映したセンター運営(企画や事業)を目指しています。

また、生涯学習がより身近になるよう、小山市の講師・指導者の情報と各公民館内外での学習サークル情報をオンラインで公開する準備を進め、生涯学習センターや市内に10館ある公民館のさらなる活用に弾みをつけるとともに、生涯学習が生きる暮らしづくり、まちづくりの基盤を整えます。

老若男女全ての人たちに向けた、小山の学びの深化に御期待ください。



## 共生社会の実現に向けた取組



### 壬生町社会福祉協議会

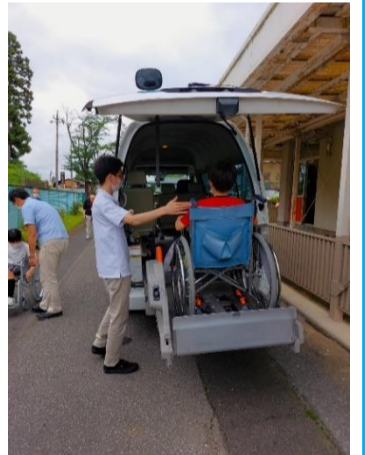
### 「高齢者から学ぶ優しさと支える力」

壬生町社会福祉協議会では、依頼のあった学校等を訪問し、高齢・障害・災害など多岐にわたる分野の福祉教育を実施しています。

本会における福祉教育は、当事者や関係者、関係機関と共に楽しく学び、暗いイメージを明るいイメージに変えることを目指しています。そのような福祉教育を行う際は、本会の職員だけではなく、ボランティアの方々や他の施設の方々との協力しながら実施しています。

高齢分野における福祉教育、「活躍する高齢者と支える仕組み」では、町内の地域包括支援センターや高齢者福祉施設の御協力により、福祉車両に乘車したり、介護食や福祉用具を実際に見たり触れたりするなど、多様な方々と協働することで実現できる体験学習を行っています。

参加した子どもたちからは、「高齢になっても活躍できる場がたくさんあるので、これからは健康維持のために自分に何ができるか、また高齢者のためにも何ができるかを考えていきたい」という声が聞こえ、福祉教育の意義を改めて確認することができました。



## 栃木県地域連携教員全校設置 10周年!

平成26年栃木県では、学校と地域が連携した教育活動を、生涯学習の視点から効果的・効率的に展開することにより、子どもの生きる力を育成するとともに地域に根ざした特色ある学校づくりを推進するため、公立学校(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校)に、地域連携に携わる教員を「地域連携教員」として設置しました。今年度、全校設置10周年を迎えましたが、みなさんの学校や地域での連携状況はいかがでしょう。

右に掲載の冊子は、栃木県教育委員会がまとめた「地域連携教員のための手引き書 学校と地域を結ぶ ～学校と地域の連携を進めるノウハウ～」(以下、手引き書)と「学校と地域の連携・協働推進ハンドブック」です。地域連携の意義や地域連携教員の役割、県内各学校・地域の事例等が掲載されていますので、活動の見直しや改善の機会に是非御一読ください。(手引き書の22ページには、連携活動のチェックシートが掲載されていますので、御活用ください。)

11月15日(金)に開催予定のふれあい学習研修会兼下都賀地区地域連携教員研修では、国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官である志々田 まなみ 氏を講師としてお迎えし、「リボン(再生)」をテーマに、節目の10年を機に地域学校協働活動の意義を確認するとともに、これから10年先の未来を描いたふれあい学習に関する研修を実施します。地域連携教員の先生方は、是非御参加ください。



「ふれあい学習」は、子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を指します。ふれあい学習を通して、学校・家庭・地域が連携・協働し、子どもの「生きる力」を育むとともに、家庭と地域の教育力の向上を目指します。